



## ガムは、飲みこんだらどうなるの

### うんち(大便)といっしょに出る

ガム(チューインガム)のおもな原料は、チクル・ジェルトン・ソルバなどの天然樹脂(木の樹液をかためたもの)や酢酸ビニル樹脂・エステルガムなどの合成樹脂(プラスチックのようなもの)で、これを、ガムベースといいます。

このガムベースに、糖分(あまみ)や香料(かおり)を加え、混ぜ合わせて、板やつぶの形にしたのが、ガム(チューインガム)というわけです。

ガムベースは、口に入れてもだ液にとけにくく、ふつうは、かんでいると口の中に残るため、飲みこまずに、紙に包んで捨てます。

もし、まちがって飲みこんだ場合には、消化されなかった残りかすが、うんち(大便)といっしょに出ます。ただし、大量に飲みこんだ場合には、のどにつかえることもありますので、注意しましょう。

### ガムのはたらき

ガムは、いらいらしているときにかむと、気分がおさまり、きん張をやわらげるはたらきがあります。また、かむことは、あごや歯ぐきをきたえるのにも役立ち、歯についた、食べ物の残りかすをとるのにも役立ちます。(監修・青木 国夫)

